

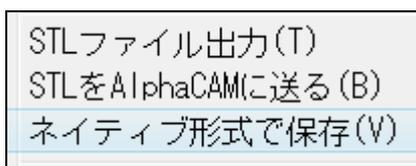
TEPROM V3.15 での変更のお知らせ

以下の機能追加／修正をしました。

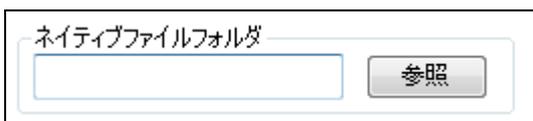
○AlphaCUT ネイティブファイルのサポート

シミュレーションで素材をネイティブファイルとして保存し、2回目以降のシミュレーションでは素材の元となるサーフェスやソリッドを使用しないで、ネイティブファイルをロードします。サーフェスやソリッドを使用する場合には変換処理が必要でしたが、ネイティブファイルは変換が不要でメモリー消費も抑えられます。

1回目の起動ではこれまでと同じです。起動したらファイルメニューのネイティブ形式で保存します。サーフェスが素材になっている場合は生成されるファイル数が1000を超える場合もありますので、新規作成したフォルダに保存してください。



「表示」「表示オプション」「ソリッド表示設定1」のネイティブファイルフォルダで、ファイルのあるフォルダを指定します。



2回目以降のシミュレーションでは、1回目の起動で素材として使用したサーフェス、ソリッドを非表示にします。ネイティブファイルのロードは高速なので1回目の起動に比べ非常に短時間でAlphaCUTの起動が行われます。

○AlphaCUTの加工時間ダイアログに総切削距離項目を追加
総切削距離の項目を追加しました。

記憶型コン変数	入力信号	加工時間	ネスティング	マクロ入出力
総切削時間	総切削距離	総早送り時間	総加工時間	
16m45s	11951.2	6m46s	23m31s	
工具	切削時間	早送り時間	合計時間	切削距離
T1	8m12s	1m37s	9m49s	5565.0
T2	14s	33s	47s	168.8
T3	2m22s	40s	3m2s	1844.6
T4	25s	1m4s	1m29s	170.8
T5	2m29s	1m50s	4m19s	1828.0
T6	2m59s	1m1s	4m0s	2374.0

○TLM 06R コントローラのポストを追加

06R ポストをセットアップに追加しました。